

こどもからの声を聴き取るために

江東区 こども議会



7月16日(水)に、江東区議会本会議場で区立中学校・義務教育学校全24校の代表の生徒たちが「こども議員」となり、教育施策について議題とする「江東区こども議会」を大久保区長にも参加していただき、開催しました。

こども議員は、自分たちが考える学校での改善すべき課題について提案をし、本多教育長や区の課長と意見交換を行いました。



第1 グループの提案

これからの時代に 必要な学習

- ・ 生成AIの使い方に関する授業
- ・ 情報の真偽を判断する力を身につける教育



第2 グループの提案

色々な個性をもつ人との ふれあい

- ・ 文化や障害について学ぶ機会を設ける
- ・ 海外の遊びなどの疑似体験
- ・ 他国の文化に触れる体験機会を平等に

第3 グループの提案

学校以外でも 学習するために

- ・ すべてのこどもが自分らしく学び、成長できる社会
- ・ 多様な学びの形を認め、支援する環境づくり



第4 グループの提案

相談しやすい環境

- ・ 相談する手段を増やし区で共有できるようにしたい!(スクールカウンセラーの利用説明、交換日記や目安箱の設置など)

第5 グループの提案

これからの学校に 必要なもの

- ・ 教室環境の改善(冷暖房や通信環境)
- ・ 学校設備の改善(バリアフリーや温暖化対策)
- ・ 環境設備を改善(自習室や夜間照明)



第6 グループの提案

地域の方々と協力して、 何ができると思いますか

- ・ 地域との交流の場をつくってほしい
- ・ 各学校の考えに合わせた取組を考えてほしい

こども議会に参加した感想を議長、副議長に聞いてみました。



議長
藤原さん

初めてだったので緊張しました。でもこういう経験がなかったのもあり、嬉しいとか楽しいという気持ちもありました。

議長をやってみて感じたのは、司会を回すのにもそれなりの苦労が必要だということです。



副議長
小川さん

このような場に参加するのは初めてで、とても貴重な体験をさせていただき、本当に良かったです。また、副議長という立場からみんなのスピーチを見ていて、とても具体的で共感できる内容だと深く感じました。

今回出た提案や問題点を自分の学校でも取り入れたいです。

当日の様子は動画でも紹介しています。視聴はこちら ▶



本編



番組紹介(ショートVer)